

平成30年 2月 2日(金)

九州地方整備局

熊本河川国道事務所

白川・緑川に係る市長・町長と「減災に係る取組」の

これまでの取組状況と今後の進め方について議論します。

～第3回 白川、緑川水防災意識社会再構築協議会～

平成27年9月関東・東北豪雨により大規模な浸水被害が発生したことを踏まえ、白川、緑川において氾濫が発生することを前提として洪水に備える「水防災意識社会」を再構築することを目的とした「白川水防災意識社会再構築協議会、緑川水防災意識社会再構築協議会」を平成29年1月27日に発足し、白川、緑川の減災に係る取組方針をとりまとめました。

今回は、概ね5年間で実施する取組のうち、これまでの取組状況と今後の進め方について議論します。

記

- ・日 時：平成30年 2月 9日(金) 14:00～15:30
- ・場 所：嘉島町民会館 会議室(2階) (別紙-1のとおり)
上益城郡嘉島町上島545
- ・出席機関：熊本市長、宇土市長、宇城市長、嘉島町長、御船町長、甲佐町長、美里町長、熊本地方气象台、熊本県、熊本河川国道事務所、立野ダム工事事務所、緑川ダム管理所

問い合わせ先：国土交通省 九州地方整備局 熊本河川国道事務所

技術副所長 甲斐 浩幸

調査第一課長 末吉 仙英

TEL 096-382-1111 FAX 096-382-4253

第3回 白川・緑川 水防災意識社会再構築協議会

日時：平成30年2月9日(金)14時00分～

会場：嘉島町民会館
上益城郡嘉島町上島545

